

The Doshisha「合同学校説明会」7月26日

7月26日は大学、女子大学のオープンキャンパス開催日。同日、幼稚園、小学校、中学校、高等学校が参加する「合同学校説明会」を開催した。



キャンパスミニコンサート 6月24日

(関係記事99頁)



大学明徳館前でうたう幼稚園児の皆さん

小学校の体育授業

(本文62頁)



セストボール ハーフコートでの練習—3年生—

「イエール・同志社 交流会：オープンカンファレンス」 7月6日

同志社校友会は、学校法人同志社とともにイエール大学校友会一行53人を迎えた。

(関係記事89頁)



- ① ビデオメッセージ：リチャード レヴィン イェール大学長
- ② イェール・同志社 交流会：オープンカンファレンス（会場は大学寒梅館ハーディーホール）
- ③ 校歌交歓：同志社グリーンクラブOB会
- ④ 開会挨拶：八田英二学長
- ⑤ 挨拶：エドウィン R. キムジー氏（AYA理事会ボードMRメンバー）
- ⑥ 講演：デビット・サンチェ氏（Yale Club of Miami & Yale Club of Latin America会長）
- ⑦ 講演：エドワード・グリーンバーグ氏（前AYA理事会ボードメンバー）
- ⑧ 講演：本井康博大学神学部教授
- ⑨ 講演：大谷實学校法人同志社総長



学生通訳ボランティアとともに大学今出川キャンパスを見学



日本文化の体験とレセプション（会場は新島会館）

「同志社」の教育と研究のめざすところと成果を発表。高校生、在学生の父母、校友ほか大学に関心のある皆さんに呼びかけた。2009年度は仙台、東京、名古屋、岡山、京都、熊本で開催。



（会場はルネッサンスサッポロホテル）

大学「グローバル・スタディーズ研究科」 （届出手続中）

女子大学表象文化学部

開設記者発表

7月10日

公開講演会（関係記事91頁）

7月1日

大学アメリカ研究科が母体。3つのコースをもち2010年4月開設予定。同研究科の開設や文部科学省「国際化拠点整備事業（グローバル30）」の拠点としての選定（関連記事70頁）は、大学の国際連携、教育研究の国際化推進に不可欠。



左から八田英二学長、田端信廣副学長、グローバル・スタディーズ研究科設置準備室長、池田啓子大学アメリカ研究科長



左：J.W.Carpenter女子大学表象文化学部教授
右：ドナルド・キーンコロンビア大学名誉教授
〈会場は女子大学栄光館〉

大学アーモスト館（国登録有形文化財）内覧会

5月12日

学生寮としての寄贈以来75年を経過。08年10月から部屋割りの変更や耐震化工事などを施し、当時の様式を残しながら、海外研究員の長期滞在用施設ほかに生まれ変わる。



地の塩 世の光 インタビューの2人

(本文4～11頁)

田内文枝さん

大阪市生まれ。同志社大学文学部卒業。社会福祉法人博愛社に入社。1972年結婚後、渡韓。孤児院「木浦共生園」を中心に10年間孤児養護。1982年、帰国。特別老人養護ホームを開設。「社会福祉こころの家族」総括施設長、常任理事、事務総長。



「人は、自分がとても大切です。
自分が大切のように相手をもっと大切に思わないと、共生はあり得ません。」

藤原良平さん

1941年、京都市生まれ。1964年、同志社大学経済学部卒業。同年、博報堂に入社。退職後、2001年、「日本・モンゴル友好柔道場」を設立、モンゴルにおける柔道の普及・拡大、格闘技の発展に寄与する。西日本実業柔道連盟常任理事。



「(支援活動は) 個人の厚意で成り立っているもの。
それがなくなれば終わりにしようと思っています。」